

プロジェクト研究担当者一覧

(プロジェクト研究期間：2005年4月～2008年3月)

所属・役職	氏名	担当期間
社会資本整備水準の評価手法に関する研究		
総合技術政策研究センター	西牧 均	2005年4月～2007年3月
国土マネジメント研究官	川崎 秀明	2007年4月～2008年3月
総合技術政策研究センター 建設経済研究室長	木内 望	2005年4月～2008年3月
総合技術政策研究センター	川原 俊太郎	2005年4月～2005年7月
建設経済研究室主任研究官	鈴木 学	2005年8月～2008年3月
総合技術政策研究センター 建設経済研究室研究官	大橋 幸子	2007年4月～2008年3月
リスクプレミアムを考慮した事業評価手法の高度化に関する調査※		
総合技術政策研究センター	伊藤 弘之	2005年4月～2007年3月
建設マネジメント研究室長	溝口 宏樹	2007年4月～2008年3月
総合技術政策研究センター	三浦 良平	2005年4月～2006年3月
建設マネジメント研究室主任研究官	重高 浩一	2006年4月～2008年3月
まちづくりの目標・指標と事業効果の関係の定量化手法の研究		
都市研究部 都市施設研究室長	阪井 清志	2005年4月～2008年3月
都市研究部 都市施設研究室主任研究官	中西 賢也	2005年4月～2008年3月

※ 第3章の「リスクプレミアムを考慮した事業評価手法の高度化に関する調査」は、京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻小林潔司研究室と建設マネジメント研究室との共同研究であり、その成果である「治水事業便益評価の高度化に関する検討業務報告書（平成19年2月）」の一部を抜粋している。なお、成果をとりまとめた「小林潔司, 湧川勝己, 大西正光, 伊藤弘之, 関川裕己: 世帯の復旧資金の調達と流動性需要, 土木学会論文集D, Vol.63, No.3, pp.328-343.」は、平成19年土木学会論文賞を受賞している。